

特定個人情報等の適正な取り扱いに関する基本方針

社会福祉法人新座市障害者を守る会（以下「法人」といいます。）は、個人番号および特定個人情報（以下「特定個人情報等」といいます。）の適正な取り扱いの確保に取り組むために、取引先様及び法人の従業員等の特定個人情報等の保護を重視し、「特定個人情報の適切な取り扱いに関する基本方針」を以下のとおり定め、法人のすべての役職員に周知し、徹底を図ります。

1. 特定個人情報の適正な取り扱い

法人は、取引先様及び法人の従業員等（以下、「本人」といいます。）の特定個人情報等を取得、保管、利用、提供または廃棄するにあたって、法人が定めた取扱規程に従い適切に取り扱います。

2. 利用目的

法人は、特定個人情報等を以下の範囲内で取り扱います。

- ① 雇用保険法に関する資格取得、資格喪失、給付等の事務手続き。
- ② 労働者災害補償保険法に関する給付、社会復帰促進事業等の事務手続き。
- ③ 健康保険法、国民健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法律に関する資格取得、資格喪失、給付等の事務手続き。
- ④ 厚生年金保険法に関する資格取得、資格喪失、給付等の事務手続き。
- ⑤ 介護保険法に関する事務手続き。
- ⑥ 相続税法に関する退職手当等受給者別支払調書等の事務手続き。
- ⑦ 租税特別措置法に関する法定調書等の事務手続き。
- ⑧ 所得税法に関する法定調書、源泉徴収票の作成等の事務手続き。
- ⑨ 被災者台帳の作成に関する事務等。
- ⑩ その他、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第19条各号のいずれかに該当し、特定個人情報の提供を受けられることのできる関連事務等。

3. 安全管理措置に関する事項

個人番号及び特定個人情報（以下「特定個人情報」という）の安全管理措置については、以下の様に実施します。

- ① 責任者の選定及び責任者による特定個人情報等の管理・運用
- ② 事務取扱者への定期的な教育指導
- ③ 取扱区域の設定および同区域への出入り制限
- ④ 個人情報ファイルへのアクセス制限及び定期的なウイルスチェック

4. 関係法令の遵守

法人は、個人情報及び特定個人情報等に関する法令、特定個人情報保護委員会およびその他の規範を遵守し、全役職員が特定個人情報等の保護の重要性を理解し、適正な取り扱い方法を実施します。

平成28年4月1日

社会福祉法人新座市障害者を守る会
理事長 石井英子